

一般演題1「食物アレルギー」

第1会場 [会議室 102] (8:40~9:28)

座長：在津 正文 (NHO 嬉野医療センター)

緒方 美佳 (熊本大学大学院生命科学研究部 小児科学講座)

1. 当院の卵黄による急性 food protein-induced enterocolitis syndrome (FPIES) 症例について、予後に関する検討

高瀬 章弘 (NHO 福岡病院小児科)

2. 先天性心疾患手術後に FPIES を発症した1例

森田 駿 (NHO 嬉野医療センター 小児科)

3. アナフィラキシー症例から考える木の実類・落花生の栄養食事指導

伴 尚子 (福岡市立こども病院 栄養管理室)

4. 乳清タンパク含有プロテイン飲料摂取によるアナフィラキシーショック

長澤 功多 (福岡市立こども病院アレルギー・呼吸器科)

5. 成人の食物アレルギー患者への栄養指導の現状と今後の展望

北村 渚 (国立病院機構福岡病院 栄養管理室)

6. 人工乳摂取時期と牛乳アレルギー発症の関連性

佐々木 理代 (長崎大学病院 小児科)

一般演題2「薬剤アレルギー/診療管理」

第2会場 [会議室 103] (8:40~9:28)

座長：藤井 一彦 (熊本市市民病院)

尾長谷 靖 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科)

7. 当院における免疫チェックポイント阻害剤による薬剤性肺障害の診療実態

千葉 要祐 (産業医科大学病院 呼吸器内科)

8. IL-23p19 モノクローナル抗体ミリキズマブ投与後に薬剤性肺障害を発症した一例

竹中 翔太 (福岡大学筑紫病院 呼吸器内科)

9. 生物学的製剤使用により関節リウマチの悪化が疑われた1例

知花 賢治 (国立病院機構沖縄病院 呼吸器内科)

10. アナフィラキシー患者の搬送に関する救急救命士へのアンケート調査

岡部 公樹 (国立病院機構 福岡病院 アレルギー科)

11. 気管支喘息における気腫性病変が気道可逆性試験検査に及ぼす影響

安東 優 (大分県立病院呼吸器内科)

12. HFNC 回路内振動メッシュネブライザーとジャイアントネブライザーを用いた β 刺激薬持続吸入療法の比較

光安 幸奈 (福岡市立こども病院 アレルギー・呼吸器科)

一般演題3「耳鼻咽喉/眼」

第1会場 [会議室102] (9:40~10:12)

座長: 鈴木 久美子 (社会医療法人天神会 古賀病院21)

内尾 英一 (福岡大学医学部眼科)

13. 舌下免疫療法(SLIT)を施行した小児アレルギー性鼻炎(AR)における鼻腔抵抗の変化

本村 知華子 (国立病院機構福岡病院小児科)

14. 九州33施設のスギ花粉飛散の推移

押川 千恵 (国立病院機構福岡病院耳鼻咽喉科)

15. アトピー性角結膜炎モデルマウスにおけるペリオスチン・ $\alpha v \beta 3$ インテグリン経路の機能解析

布村 聡 (佐賀大学医学部 分子生命科学講座 分子医化学分野)

16. 小児の春季カタルの治療成績と予後に関する長期臨床観察による解析

原田 一宏 (福岡大学医学部眼科学教室)

一般演題4「基礎」

第2会場 [会議室103] (9:40~10:12)

座長：藤田 昌樹（福岡大学病院 呼吸器内科）

松元 幸一郎（福岡歯科大学総合医学講座呼吸器内科学）

17. オゾン暴露マウスモデルにおけるメカニズム解析

桑原 雄紀（佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科）

18. アトピー性皮膚炎モデルマウスを用いたペリオスチン非依存性の皮膚炎症と痒痒の解析

田中 友佳子（佐賀大学医学部 分子生命科学講座 分子医化学分野・佐賀大学医学部 分子生命科学講座 アレルギー学分野）

19. 気道上皮細胞の $\alpha 7$ ニコチン性アセチルコリン受容体刺激によるアレルギー性気道炎症抑制効果の検証

入来 隼（長崎大学医学部医歯薬学総合研究科呼吸器内科学・長崎大学病院呼吸器内科）

20. 肥満におけるグレリンの低下は気管支喘息のコントロールを悪化させる

坪内 拡張（宮崎大学医学部内科学講座呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野）

教育講演 1

第 1 会場 [会議室 102] 10 : 20~11 : 10

座長：吉田 誠（独立行政法人 国立病院機構 福岡病院 呼吸器内科）

I. 重症喘息診療 UP To Date ～行間に学ぶ JGL2024 改訂のポイント～

吉田 知栄子（熊本大学病院 呼吸器内科）

座長：江川 形平（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 皮膚科学）

II. 小児 AD へのデュピルマブ投与を考える

工藤 恭子（地方独立行政法人 福岡市立病院機構 福岡市立こども病院 皮膚科）

共催：サノフィ株式会社

リジェネロン・ジャパン株式会社

教育講演 2

第 2 会場 [会議室 103] 10 : 20～11 : 10

座長 : 矢寺 和博 (産業医科大学医学部 呼吸器内科学)

咳嗽診療 Up To Date

松瀬 厚人 (東邦大学医療センター大橋病院 呼吸器内科)

共催 : 杏林製薬株式会社

基調講演 1

第 1 会場 [会議室 102] 11 : 20～12 : 10

座長 : 川山 智隆 (久留米大学医学部内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科部門)

COPD 診療とトリプル吸入剤による治療

高橋 浩一郎 (佐賀大学医学部附属病院呼吸器内科)

共催 : アストラゼネカ株式会社

ランチョンセミナー 1

第 1 会場 [会議室 102] 12 : 20～13 : 20

Keynote Speech

「日本における喘息診療の現状と課題」

座長 : 坂上 拓郎 (熊本大学大学院 生命科学研究部 呼吸器内科学講座)

喘息を忘れさせる未来へ ～トリプル療法の早期導入を考える～

平野 綱彦 (山口大学医学部附属病院 呼吸器・感染症内科)

共催 : グラクソ・スミスクライン株式会

ランチョンセミナー 2

第 2 会場 [会議室 103] 12 : 20～13 : 20

座長 : 室田 浩之 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 皮膚病態学分野)

新時代のアトピー性皮膚炎治療戦略 ～臨床試験結果から紐解くイブグリースの真の価値～

中原 剛士（九州大学大学院医学研究院皮膚科学分野）

共催：日本イーライリリー株式会社

アフタヌーンセミナー

第1会場 [会議室 102] 13：30～14：20

座長：尾長谷 靖（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 呼吸器内科（第二内科））

感染症専門医が考える、慢性呼吸器疾患の最適アプローチ ～テゼスパイアの使用経験を含めて～

宮下 修行（関西医科大学附属病院 呼吸器感染症・アレルギー科）

共催：アストラゼネカ株式会

基調講演 2

第1会場 [会議室 102] 14：30～15：20

座長：古藤 洋（公立学校共済組合 九州中央病院）

肺 MAC 症の過小診断の実態と当院における難治例への治療経験について

坪内 拡伸（宮崎大学医学部附属病院）

共催：インスメッド合同会社

一般演題 5 「気管支喘息、生物学的製剤」

第1会場 [会議室 102] (15：30～16：10)

座長：知花 賢治（国立病院機構 沖縄病院）

石井 寛（福岡大学筑紫病院 呼吸器内科）

21. 複数のアレルギー疾患に適応を有するデュピルマブの当院における継続率

福嶋 健人（国立病院機構福岡病院 アレルギー科）

22. 当院における生物学的製剤を使用した気管支喘息症例の検討

泊 慎也（JCHO 諫早総合病院 呼吸器内科）

23. 生物学的製剤を使用中の重症気管支喘息患者の臨床的緩解についての考察

稲富 雄大（長崎みなとメディカルセンター）

24. 当院における重症喘息に対する生物学的製剤による Clinical Resmission の達成状況の検討

藤井 一彦（熊本市民病院呼吸器内科）

25. 重症気管支喘息における生物学的製剤の切り替えによる治療最適化の検討

深堀 範（長崎大学病院呼吸器内科）

一般演題 6 「皮膚科」

第 2 会場 [会議室 103] (15 : 30～16 : 18)

座長：江川 形平（鹿児島大学皮膚科）

福島 聡（熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病態治療再建学講座）

26. 免疫チェックポイント阻害薬による中毒性表皮壊死症の 1 例

関 千彰（長崎大学大学病院皮膚科・アレルギー科）

27. アナフィラキシーをきたした局所性寒冷蕁麻疹の 13 歳女児

女川 裕馬（福岡大学病院 小児科）

28. ネモリズマブが著効した発達障害を合併した難治性のアトピー性皮膚炎の 2 例

杉山 晃子（国立病院機構福岡病院アレルギー科・国立病院機構福岡病院皮膚科）

29. 保健師を対象とした乳児湿疹・アトピー性皮膚炎・スキンケアに関するアンケート調査

柏田 香代（熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病態治療再建学講座）

30. デュークラバシチニブがアトピー性皮膚炎と乾癬の双方に奏功した一例

石倉 侑（九州大学大学院医学研究院 皮膚科学分野）

31. アトピー性皮膚炎モデルマウスにおける痒み神経の異常な分布と発現量

本田 裕子（佐賀大学医学部 分子生命科学講座 分子医化学分野）

一般演題 7 「好酸球/免疫」

第 1 会場 [会議室 102] (16 : 20～17 : 00)

座長：安東 優（大分県立病院 呼吸器内科）

深堀 範（長崎大学病院呼吸器内科）

32. 真菌の関与が不明な ABPM 疑診患者の臨床像の検討

穴井 盛靖（熊本大学病院 呼吸器内科）

33. ベンラリズムマブ投与が有効であった難治性アレルギー性気管支肺アスペルギルス症の一例

木戸川 萌（産業医科大学病院呼吸器内科学）

34. テゼペルマブが有効であったアレルギー性気管支肺アスペルギルス症（ABPA）の2例

野口 真吾（医和基会 戸畑総合病院 内科）

35. 自己免疫性肺胞蛋白症を合併した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1例

堂嶽 洋一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器内科学）

36. 混合型結合組織病の診断後、ステロイド投与により腎クリーゼを来し、強皮症様所見
が急に顕在化した一例

池田 大雅（大分大学 医学部 医学科5年・大分大学 医学部 呼吸器・感染症内科学講座）